





## 膠原病友の会栃木県支部バザー （労福協ふくしまつり参加）

例年どおり、宇都宮オリオン通りにて開催されます。  
楽しみながらご参加ください。

**平成30年4月28日（土）（午前10時 開会）**

値付けは4月22日（日）事務局にて行います。

宇都宮市オリオン通り オリオンスクエア前（東武宇都宮駅より徒歩5分）

-----  
バザーの品物は事務局までお送りください。皆様のご協力をお願いいたします。  
（せっかくのお心遣いですが古着はご遠慮ください）

連絡先及び品物送付先

（321-0113）宇都宮市砂田町 461

膠原病友の会栃木県支部事務局 028-656-2386

## 高久美津子さんを悼んで

昨年末、長い間栃木県支部のお手伝いをしてくださっていた高久さんが亡くなりました。高久さんは35周年記念大会では自分の経験で役に立つのならと、「難病を持って生きる」と題した体験発表を引き受けて下さいました。パネルディスカッションの終了後、何人かの患者さんが高久さんの所へ行って話し込んでおられたのが印象的でした。

又、自宅で療養をしておられましたので、同病の方と話してみたいと希望する患者さんの話し相手になってくださってました。長い療養生活のなかで次々と現れる症状にも、その都度頑張っただけで対応されている姿は厳しいものがありました。最後まで自宅療養を希望され、最愛の旦那様に看取られました。ご冥福をお祈り致します。

（栃木支部で出した記念号等に高久さんが書いてくださった表紙の挿絵です）



## 支部活動にご協力を！

栃木県支部も来年40年を迎えることになりました。昭和55年3月支部結成以来、沢山の方々にご協力いただきました。特に「栃木県支部を支援する会」の方々には本当にお世話をいただいております。しかしながら支部役員も支援する会の方々も高齢化してきたことは認めざるをえません。今後の活動を考えますと、皆様のご協力をお願いしなければ活動の継続は難しいと考えられます。初めから役員ということではなく、少しずつお手伝いに顔を出していただけないでしょうか。私は患者会は患者さんが困ったときの「窓口」になればそれでいいと考えて活動してきました。困ったときだけ頼っていただき、後は自分の生活をしっかり守って生きていければそれで良いのではないかと。というのが活動の基本でした。しかしそうした中で、少し支部活動を手助けし同じ病気の人たちの話し相手になってもいいかな、と思ってくくださる方が居られれば大変うれしく思います。ご連絡お待ちしておりますね！（玉木）

### ご寄付御礼

足利市 櫛田 妙子 様  
鹿沼市 満川 博美 様  
静岡県 松村 典子 様  
宇都宮市 高松 一仁 様

栃木県職員労働組合 様  
全労済栃木推進本部 様

各号ごとにご寄付について報告させていただきますが、いつも変わらぬご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

